

2023年度版
(2022年度実績)

健康スコアリングレポートが届きました!

健康スコアリングレポートは、各健保組合の加入者の健康状態や医療費、予防・健康づくりへの取組状況などについて、全健保組合平均（以下「全組合平均」という）や業態平均と比較したデータの経年変化を見える化したものであり、企業と健保組合が従業員などの予防・健康づくりに向けた連携を深めるためのコミュニケーションツールです。政府の『未来投資戦略2017*』を受け、厚生労働省・経済産業省・日本健康会議が連携して、2018年度より健康スコアリングレポートを各健保組合に通知しています。

*未来投資戦略2017（抜粋）「保険者のデータヘルスを強化し、企業の健康経営との連携（コラボヘルス）を推進するため、厚生労働省と日本健康会議が連携して、各保険者の加入者の健康状態や健康への投資状況などをスコアリングし経営者に通知する取り組みを、来年度から開始する」

特定健診の実施率

92.6%

83位/1,123組合

目標値(*) 90%



特定保健指導の実施率

36.0%

587位/1,123組合

目標値(*) 55%



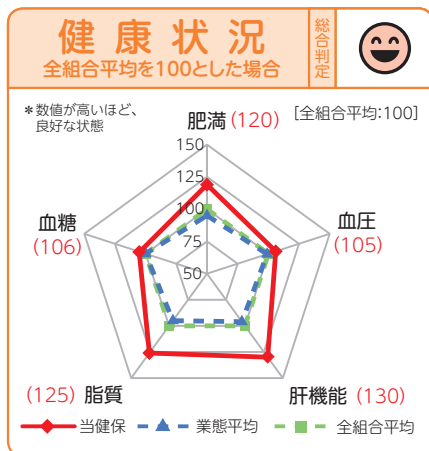
※目標値は、第3期（2018～2023年度）特定健康診査等実施計画期間における保険者種別目標。



当組合の健康状況と生活習慣 ～2022年度特定健診の検査結果より～

全組合平均との比較した健康状況

全組合平均との比較においては当健保は良い状況です。

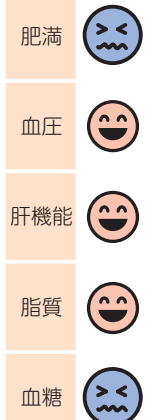
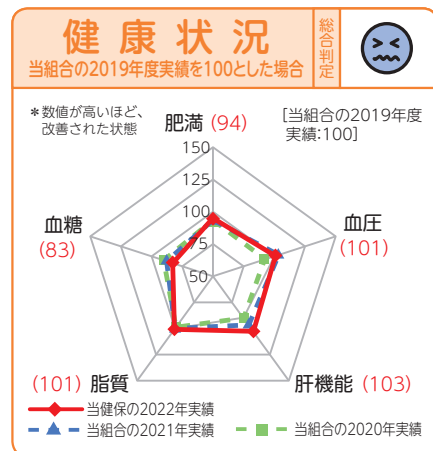
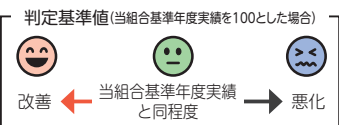


※2022年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計。



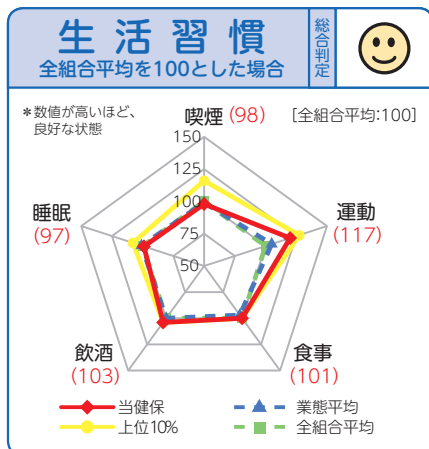
2019年度実績と比較した健康状況

肥満と血糖については状況が悪化している状態です。



全組合平均との比較した生活習慣

全組合平均との比較においては、運動習慣、飲酒習慣が当健保は良い状況です。



2019年度実績と比較した生活習慣

生活習慣は改善傾向にあります。

